

● 国分寺崖線



● 浅間山周辺



● 多摩川沿川



● 府中崖線



● 大國魂神社・けやき並木周辺

▲ 良好な景観の形成のために

平成19年第4回定例会

府中市景観条例など

11議案を審議

平成19年第4回定例会は、12月3日から18日までの16日間の会期で開催されました。

市長提出議案は、府中市景観条例をはじめ、府中市組織条例の一部を改正する条例、人権擁護委員候補者の推薦の同意についてなど11件を審議した結果、可決9件、同意2件となりました。陳情は、9件が審議されました。

市長から「府中市景観条例」の議案が提出されました。

この議案は、本市が平成20年1月1日付けで、景観法に基づく景観行政団体のなることから、より実効性のある良好な景観の形成に関する施策を展開していくため、現行の府中市都市景観条例と景観法との整合を図る必要があります。そこで、法規程に基づく事項及び大規模開発事業に係る事前協議の手續きなど、市独自に取り組む新たな事項を付加し、条例名称も府中市都市景観条例から府中市景観条例に全部改正し、法に基づく制度を充実するものです。

本案に賛成する、「景観計画の中だけでなく、本条例の冒頭にも目的や理念が記載されていれば、本条例を作成した本市の意思が明確になると思うので、今後の課題として検討してもらいたい」などの意見がありました。審査の結果、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決定しました。最終日の本会議で建設環境委員長から審査報告があり、審議の結果、全会一致で可決されました。

定例会日誌

(次の日程で開催しました)
12月3日 本会議(委員会付託等)

- 4日 " (一般質問)
 - 5日 " (")
 - 6日 総務委員会
 - 7日 文教委員会
 - 10日 厚生経済委員会
 - 11日 建設環境委員会
 - 12日 基地跡地対策特別委員会
 - 13日 再開発対策特別委員会
 - 14日 鉄道対策特別委員会
 - 18日 議会運営委員会
- 総務委員会
本会議(常任・特別委員会
審査報告等)

人事議案

定例会最終日の本会議に、市長から人権擁護委員候補者の推薦の同意を求める議案が提出され、次の方々が、同意されました。

■人権擁護委員候補者

- 和 中 信 男 氏 (65歳)
- 柳 澤 正 三 氏 (66歳)

委員から、「すばらしいまちづくりの推進に取り組んでもらうことを要望する」、「三多摩地区で初めての景観行政団体となることなので、他市の模範となるような行政対応を要望し、